

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第3部会

区分	内 容
テーマ・事業名	若者を中心とした歴史・文化の魅力発信 ～中央区市民アンケート調査～
事業目的・概要	中央区の魅力(歴史、文化、スポーツ、文教、みなとまち、経済など)に対する認識を深めるため、若者や学校と連携し、多様な手法で魅力を発信することを目的とする。まずは、各世代の中央区に対する現状認識の把握のため、中央区市民アンケートを実施する。実施結果をもとにしながら、各種学校が立地し若者が多い中央区の特性を生かすため、若者との連携を軸に、より効果的な情報発信の手法を検討のうえ、中央区の魅力を普及する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【令和3年度実施事項】 中央区に関する洗い出し(委員知見の共有や教育機関一覧の作成など) 部会内グループワーク(中央区の特色及び取組みテーマについて) 魅力発信手法の検討 中央区市民アンケート内容の検討・作成(実施は来年度春予定)
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	<ul style="list-style-type: none"> ○第3部会は地域コミュニティ協議会の地域団体のほか、教育現場で活躍する地域教育コーディネーター、防災士、文化施設職員、大学生といった専門分野に関わる委員らで構成している。 ○中央区の特色をワークショップ形式で部会内で意見を出し合ったところ、 <ul style="list-style-type: none"> ・学校が多く若者が集まっている ・内外から人が集まり、人を受け入れるまちである ・歴史もあれば未来もあるまち ・キーワードとしては、学校・若者・経済の中心・文教・みなとまち・歴史・スポーツといった意見が挙がった。 ○魅力が複数挙がった一方で、これらの魅力や中央区の成立、文教のまちの認識については、若者に限らず、知らない方が多いのではないかという意見も挙げられた。 ○まずは市民の中央区に対する現状認識を把握するため、部会として「中央区市民アンケート」を実施し、その結果を参考に、魅力発信におけるより効果的な手法や内容を検討することとした。 ○情報発信の手法や内容については、中央区の特色の一つである各種専修学校や大学、短期大学が多くあることを生かし、教育機関と連携することによる、若者の力の活用を検討している。 ○また、「中央区市民アンケート」では、まちの情報を得る際のツールについても問う。部会の成果物については、本回答に応じ、各種ツール(SNSなど)の積極的な活用を考えている。 ○来年度は、アンケート結果を踏まえ、魅力発信の方法を確定し、若者と連携しながら中央区の魅力普及を図る。
備考	